

令和七年度事業報告

〈総会・史跡めぐり〉

第三六六回 一月十九日（日）午後一時三十分から

《定期総会と研修会》

〔会場〕 アミューあつぎ七階ルーム七〇二

〔研修会〕 午後一時三十分から二時三十分まで

岩崎 稔会員

「猪俣弥八とその生涯について」

橘川 明会員

「厚木地域の戸籍編成及び戸籍区について」

〔総会〕 午後三時から四時まで

〔参加者〕 十八名

〔参加費〕 三百円

〔年会費〕 三千円

〔担当者〕 役員全員

第三六七回 三月九日（日）

《厚木南地区の原風景を想像して歩く》

午前九時 小田急本厚木駅北口交番前集合

本厚木駅北口…萬年屋跡地…大山街道最勝寺…

熊野神社…旧知音寺…馬頭観世音…きりんど橋

…岡田一本杉（御嶽社・馬頭観音）…岡田一本杉

バス停解散

〔参加者〕 十六名

〔参加費〕 三百円

〔担当者〕 橘川 明

第三六八回 五月十一日（日）

《小田原城二の丸・三の丸周辺を歩く》

午前八時三十分 本厚木駅えきちよこ前集合

本厚木駅…小田原駅…大手門跡（三の丸）…馬出

門…馬屋曲輪…銅門…郷土文化館…藤棚…二の

丸…小田原駅…本厚木駅解散

〔参加者〕 十九名

〔参加費〕 三百円

〔担当者〕 橘川 明

第三六九回 七月十三日（日）

※講師内藤会長新型コロナウイルス感染のため中止

第三七〇回 九月十四日(日)

《厚木北地区の遷り変りの痕跡を歩く》

午前九時 厚木バスセンター10番線付近集合

厚木バスセンター：厚木小跡記念碑：小田急相

模川橋梁：厚木神社：烏山藩厚木役所跡：相模

大橋：じょう橋記念碑：厚木の渡し：本厚木駅

解散

〔参加者〕 十一名

〔参加費〕 三百円

〔担当者〕 橘川 明

第三七一回 十一月三日(月・祝)

《厚木市民文化祭参加 市内上荻野方面》

午前九時 本厚木駅北口バス1番乗り場集合

神奈中バス半原行久保バス停：旧田口醤油屋

：岸邸・神崎邸：東天覧所：伝松田氏館跡(荻野

中学校)：荻野神社：荻野神社入口バス停乗車

本厚木駅解散

〔参加者〕 十九名

〔参加費〕 無料

〔説明〕 荻野の歴史を学ぶ会

〔担当者〕 平本 元一



【注】 史跡めぐり行程の、

Ⅱは電車、Ⅲはバス、Ⅳは徒歩です。

令和八年度事業予定

第三七二回 一月十八日(日) 午後一時三十分～四時

《総会と研修会》 アミューあつぎルーム七〇二

〔研修会〕 改めて、津久井の歴史を考える

石野 孝会員

令和七年度役員名簿

〔総会〕

第三七三回 三月八日(日)

《国分宿(海老名市)》

橘川 明会員

第三七四回 五月十日(日)

《大塚本町(海老名・綾瀬・座間三市の行政境)》

橘川 明会員

第三七五回 七月十二日(日)

《座学研修》

相州の民権運動 内藤 佳康会長

第三七六回 九月十三日(日)

《伊勢原市石田方面》

橘川 明会員

第三七七回 十一月

《厚木市民文化祭参加事業》

平本元一副会長

会長	内藤 佳康
副会長(庶務兼任)	平本 元一
会計	橘川 明
編集委員	荻田 豊
理事	高橋 浩
監事	本杉 茂
ホームページ担当	牛島 隆憲

編集後記

昨年の「あつぎの文化財一般公開」は、当会で令和三年に本堂保存修理事業を見学した飯山の本禅寺の井上五川の天井画などでした。これを観て、昭和六十三年中津龍福寺で井上五川展を開催したとき、当会々員四十八名に來場していただいたことを思い出しました。

今号は久しぶりに四名の会員に投稿をいただきました。最後に、編集の不備、不手際につきましては、なにとぞご容赦のほどお願い申し上げます。
(荻田 豊)

ホームページもご覧ください

県央史談会では、機関誌目次、史跡めぐりお知らせ・資料などを掲載したホームページを開設しています。

QRコードまたはアドレスからご覧ください。

ホームページアドレス

<http://kenou.stars.ne.jp/>



令和八年一月十日 印刷

令和八年一月十五日 発行

県央史談 六十五号

発行者 県央史談会 会長 内藤 佳康

事務局 厚木市温水三四二 内藤方

電話 (〇四六) 二四七一七五二

振替 横浜〇〇二三〇一六一五八九二

県央史談会

印刷 厚木市上荻野二二七九一一

荻田 印刷

電話 (〇四六) 二四二一八九九〇